



## 「ホオジロカンムリヅル」 & 「リスザル」の赤ちゃん誕生 ～猛暑に負けずにすくすく成長中～

2022年8月12日

株式会社伊豆シャボテン公園



伊豆シャボテン動物公園では、『ホオジロカンムリヅル』と『リスザル』に赤ちゃんが誕生いたしました。

ホオジロカンムリヅルの赤ちゃんは、2022年8/2(火)、「バードパラダイス」内にて父「グラデ」と母「おじょう」の間に1羽が誕生(孵化)しました。赤ちゃんは、両親にしっかりと守られながら「バードパラダイス」内を移動しており姿が見えにくい場合もありますが、特にエサの時間(1日2回、9時頃と15時頃)前後には雛連れの家族の光景を見ることができます。

また、リスザルの赤ちゃんは、2022年7/19(火)に1頭、8/8(月)に1頭の計2頭が園内放し飼いのリスザルの群れで誕生しました。園内を自由に行動している為、1日に4~5回開催される「リスザルのごはんタイム」で、母親の背中にしがみついている赤ちゃんの姿を見ることができます。さらに、「リスザルトンネル」内でも2022年8/4(木)に1頭の赤ちゃんが生まれており、こちらはいつでも可愛らしい赤ちゃんの姿をじっくりと見ることができます。

※赤ちゃんの体調や天候により、ご覧いただけない場合があります。

※「リスザルのごはんタイム」は不定期開催です。天候により中止になる場合があります。

お問い合わせ先：株式会社伊豆シャボテン公園 企画広報部  
TEL:0557-51-1115(代) URL:<https://shaboten.co.jp/>  
〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1085-4



## ホオジロカンムリヅルとは



※2022.8/9 (火) 撮影

【英名】Grey crowned crane

【学名】*Balearica regulorum*

【分類】ツル目 ツル科 カンムリヅル属

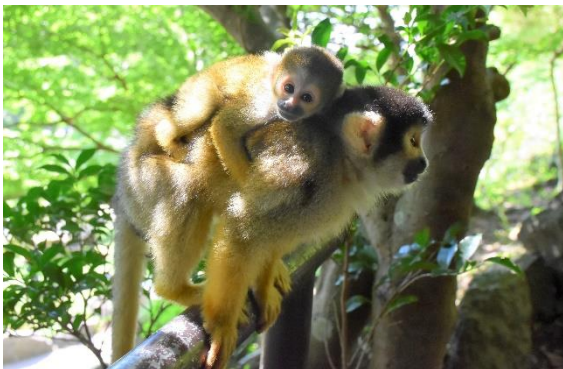
【分布】アフリカ大陸南部・ケニア・モザンビーク北部

【形態】全長 130～140 cm 翼長 180～200 cm 体重 4～5 kg  
親は孵化後 1～2 日で赤ちゃんを連れて歩きまわり、赤ちゃんは生後しばらく池に浮いて泳ぐこともある。雄雌両方で子育てをし、約 4～5 ヶ月で背丈は親とほぼ同じ高さに成長するが、羽根の色など親とまったく同じ姿になるには約 1 年かかる。親は雛がかえると孵化させた巣とはまた別に営巣し、ねぐらとして使用する。

### ★当園のホオジロカンムリヅル★

1960 年からホオジロカンムリヅルの飼育を始め、園内の「バードパラダイス」で放し飼いにしています。現在は、父「グラデ」、母「おじょう」、2019 年 7/21(日)に生まれた 2 羽、そして 2022 年 8/2(火)に 1 羽の雛が孵化したことにより計 5 羽の家族となりました。

## リスザルとは



※2022.8/9 (火) 撮影

【英名】Squirrel monkey

【学名】*Saimiri sciurus ssp*

【分類】霊長目 オマキザル科

【分布】中央アメリカのコスタリカからブラジル南部

【形態】頭胴長約 30cm 尾長約 30cm 体重約 600g～1kg  
小型のサルで、性格は大人しく人によく慣れる。森林に生息し群れを形成して木々を移動しながら生活をする。毎年 5～8 月中旬頃に繁殖期を迎え、妊娠期間は 150 日～170 日、1 度に 1 頭の子供を産む。赤ちゃんは生後 3 ヶ月くらいから親離れが始まり、約半年で 1 人立ちをする。性成熟までに約 3 年かかり、寿命は平均 12 年ほど、ただし飼育下では 20 年近く生きるものもいる。

### ★当園のリスザル★

放し飼いのリスザルたちは 7 頭が園内で自由に暮らしており、2022 年 7/19(火)と 8/8(月)に生まれた赤ちゃん 2 頭を合わせて 9 頭の群れになりました。また、「リスザルトンネル」内では、二つの群れ(16 頭と 6 頭)があり、6 頭の群れに 8/4(木)1 頭の赤ちゃんが生まれ、計 7 頭になりました。また、16 頭の群れには、6/25(土)生まれのオス 1 頭と、7/5(火)生まれ 1 頭の小さな子供たちがいます。

伊豆シャボテン動物公園



TEL:0557-51-1111(代) URL: <https://izushaboten.com/>

〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1317-13